

- 問1 中国の隋や唐の制度を手本として、古代日本で編纂・施行された国家の基本となる制度を何という？
- 問2 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
- 問3 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
- 問4 飛鳥時代、仏教の採用をめぐって蘇我氏と激しく対立した有力豪族を何という？
- 問5 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問6 672年に天智天皇の死後、後継をめぐって起きた内乱を何という？
- 問7 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？
- 問8 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？
- 問9 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問10 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
- 問11 白村江の戦いのあと、九州の防衛や外交の拠点として置かれた役所を何という？
- 問12 唐や新羅からの侵攻に備えて、九州北部の防衛のために配置された兵士を何という？
- 問13 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
- 問14 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
- 問15 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
- 問16 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 問17 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問18 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 問19 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 問20 663年、日本軍が唐・新羅の連合軍に敗れ、百済の復興に失敗した戦いを何という？
- 問21 奈良県の法隆寺などが該当する、飛鳥時代に日本で発展した現存する最古のものは何？
- 問22 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 問23 奈良県の法隆寺などが代表する、現在世界で最も古い建物群のことを何という？